



## 「ピースプロジェクト展 2010」参加募集要項



(写真は主旨に賛同し、ミニライブを行っていただいたRythemのお二人)

### 【主旨】

弊社は、2002年から自社登録商標である「ピースマーク」を使用したライセンスによる社会貢献プログラム「ピースプロジェクト」を認定NPO法人「難民を助ける会」と共同して展開してきました。

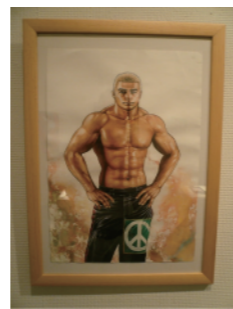
この活動はピースマークを使用した商品の売り上げの一部(ロイヤリティ)を「難民を助ける会」に寄付し、カンボジア、アフガニスタン、スーダン、ハイチ等の世界中の難民、地雷被害者(特に子ども達)を支援していくものです。

また、ただ単に寄付するだけではなく、カンボジア、スーダン、ハイチ等の支援の現場も実際に訪問し、現地で困っている子ども達にも触れ、「私たちに何ができるのか、何をすべきなのか」を直接目にしてきました。しかしながら、この活動は、まだごく一部のの人にしか認知されていません。「ピースプロジェクト展」を通じて、より多くの人々にこの活動を認知していただくと同時に、参加していただける企業、団体を更に拡充し『世界中の子供たちの瞳を輝かせる』ことが、ピースプロジェクトの目的です。

※『ピースプロジェクト』はイングラムが2002年にスタートした社会貢献プログラムです。  
どんなイデオロギーにも左右されないで、世界中の難民、特に困っている子供たちの救援活動を目指しています。

※認定NPO法人『難民を助ける会』は、1979年に、インドシナ難民を支援するために、政治・思想・宗教に偏らない立場の市民団体として、前会長の相馬雪香(尾崎聖堂(行雄)の3女、当時67歳)が設立を呼びかけ、以来30年以上の活動実績を持ち、地雷禁止国際キャンペーン(ICBL)のメンバーとしてノーベル平和賞を共同受賞、国連に公認・登録された国際NGOです。

### 【概要】



(ピースプロジェクト展2009の出展作品/抜粋)

- 1.国内外で活躍するアーティスト、クリエイター、人気企業が、自由な発想でピースマークをクリエイティブした作品を展示し、来場者にピースマークの幅広い可能性を楽しんでいただくと共に、PEACE PROJECTの意義や意味を少しでも知っていただく事を目的としています。
- 2.別のコーナーでは世界の難民の状況や『難民を助ける会』の活動状況をパネルや動画で展示いたします。
- 3.開催は年1回程度とし、毎年テーマを変えて継続していきます。→継続していくことで本当の活動の意味が出てくると考えています。
- 4.入場無料。
- 5.ピースプロジェクトHP (<http://www.peace-project.net/>)で最新情報を告知していきます。
- 6.限定作品の販売、オークションも行います。
- 7.本年の期間中の入場者数は6,000人を予定しています。
- 8.応募作品は、審査員の審査を経て、最終展示作品が決定されます。(5~10作品程度)
- 9.審査から漏れてしまった作品も、閲覧できる様にする予定です。

### 【審査員】

赤司竜彦(メディコムトイ)、岡本博(トイズマッコイ)、大森はじめ(パーカッションリスト、WEBHEAD)、KAZZROCK、篠塚正典、ロマのフ比嘉、認定NPO法人「難民を助ける会」(予定、敬称略、順不同)

### 【テーマ】

「ピースマーク」

### 【作品形状】

応募していただく作品は30×30センチの平面状の完成品として提出していただきます。(額装等の仕上げをした形で応募をお願いします)

※平面以外での作品応募(立体物、映像等)についてはご相談ください。

※原則として応募していただいた作品は返品いたしません。

### 【スケジュール】

2010年 8月20日 応募受付終了

2010年 9月21日 作品締め切り

2010年 9月27日 作品審査

2010年 9月28日 審査結果発表、通知

2010年10月26日(火) 17時~オープニングパーティ

2010年10月27日(水)~31日(日)「ピースプロジェクト展」2010開催

### 【展示会場】

『代官山ヒルサイドテラス』内、ヒルサイドフォーラム <http://www.hillside terrace.com/rental/forum.html>

住所: 東京都渋谷区猿楽町18-8 ヒルサイドテラス



- ・東急東横線[代官山]駅下車 徒歩3分
- ・東急東横線・地下鉄日比谷線[中目黒]駅下車 徒歩7分
- ・JR山手線・JR埼京線・地下鉄日比谷線[恵比寿]駅下車 徒歩10分

### 【お願い】

誠に勝手なお願ひではありますが、この展示会はボランティア精神によって運営されています。

したがって応募される作品はクリエイターの善意によるものと理解させていただきますので主催者から作品などに対する費用は、一切提供することができませんので予めご了承の上ご応募下さい。

### 【問い合わせ】

本企画に関するお問い合わせは

株式会社イングラム

電話03-5823-0033 ファックス03-5823-0031

webmaster@ingram.co.jp

庄子(ショウジ)宛でお願いします。